

給付型奨学金の早期の創設を求める意見書

返済不要の給付型奨学金の創設については、政府が今月2日に閣議決定した「一億総活躍プラン」に、また来年度予算を決める際の「骨太方針」に「創設」に向けて検討すると明記されたところであります。

一方、貧困家庭の経済的支援の充実には、国における現在の厳しい財政状況においては限られた財源を課題に集中させることが求められています。

いずれにしても学生が安心して高校や大学に通えるよう、家庭の経済状況にかかわらず、志ある子供たちの夢を徹底支援することは、次世代育成にとって大変重要であります。

よって、国においては、低所得世帯の学生の就学機会を拡大するため、給付型奨学金制度を早期に創設することを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

平成28年6月23日

千代田区議会議長 戸張 孝次郎

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿
財務大臣 麻生 太郎 殿
文部科学大臣 馳 浩 殿